

落石現象

○ステップの効果・・・平地に衝突した落石は意外と転ばない(円盤状のものは水田内でも数十メートル転がる例がある)。

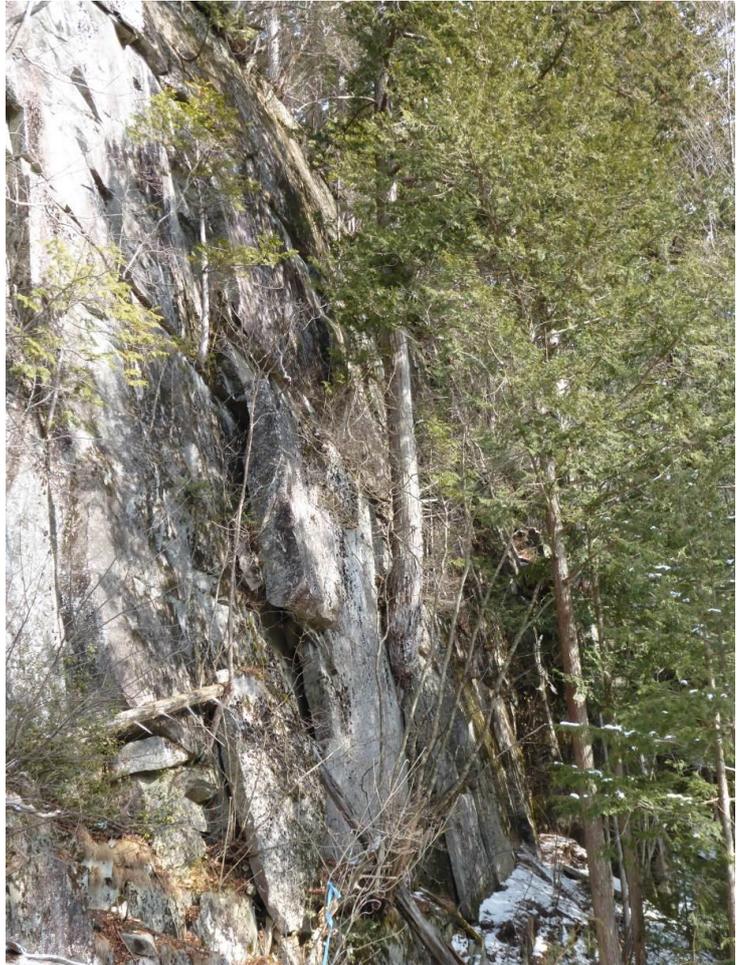


○倒木・・・かつて、胸高径 10~20cm のものを伐採し、炭焼きを行っていたが、ガス等の代替燃料普及と共に林業が衰退。放置された広葉樹林は高木化するが、これを支える土壌厚の不足等のため、自ずと倒木しやすくなる。森林整備をしない限り、こうした落石が多発するものと思われる。



…この状態を危険と判断しない人も多いが、
前述したように、板状のものが回転運動
に転じた場合、球状のものより遠方まで
転落する。

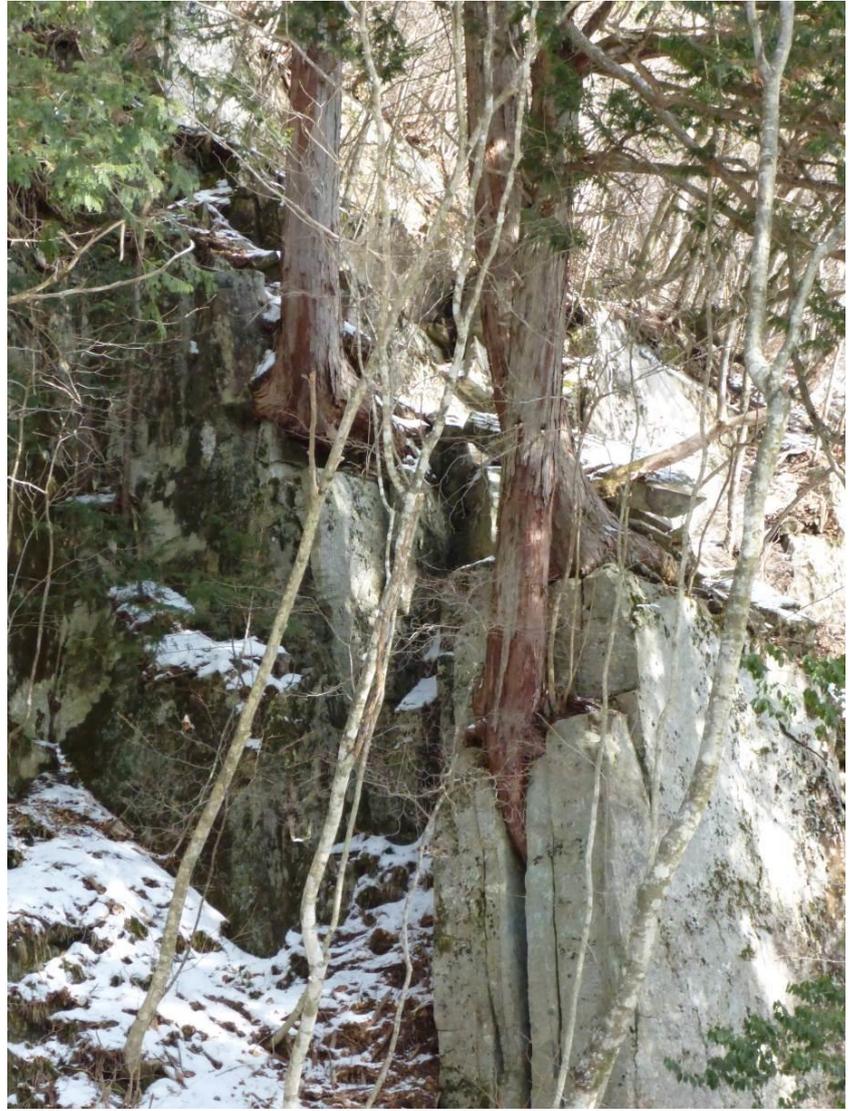
- ・球状の石…転落する危険性が高い
- ・板状の石…回転運動に転ずる恐れがあ
る場合は最も危険



…節理面に根が侵入し、剥離を助長（花崗岩）



…倒木による外力(便宜的に地震力に置き換える)や転倒の検討を行わず、滑動計算のみで検討する場合は、対策不要となりかねない。



○凍結・・・林内の湧水が凍結しアイスバーンを形成（厚さ 50cm 以上）



○動物・・・イノシシによる，地山攪乱状況



○地すべり・・・落石対策がなされているが，後背斜面の地すべりを抑止しない限り，これを防ぐことはできない。
このように，常に落石の素因，誘因といったものを明確にしない限り，適正な対策はできない。

